

# 関西経済同友会幹部との 意見交換会(東西懇談会)開催

櫻田代表幹事ら経済同友会幹部は3月6日、東京都内で関西経済同友会幹部との意見交換会(東西懇談会)を行った。経済同友会からは山口副代表幹事と玉塚副代表幹事が、関西経済同友会からは生駒代表幹事と角元代表幹事がそれぞれ問題提起を行い、熱い議論を交わした。

(所属・役職は開催時)



開会に先立ち、櫻田謙悟経済同友会代表幹事は「『生活者共創社会』を実現するために、関西経済同友会をはじめとした全国の同友会と手を携えていきたい。また、そのプラットフォームとして『未来選択会議』を共に大きくしていきたい」と挨拶。これを受け、生駒京子関西経済同友会代表幹事は「本日の議論では多様性がキーワードの一つになる。関西経済同友会の女性活躍、安全保障への取り組みについても意見交換を行いたい」と述べた。

## 問題提起

### 企業経営委員会の提言について



山口 明夫

経済同友会 副代表幹事/  
企業経営委員会 委員長

本委員会は2021年夏にスタートし、経営者の「実行宣言」として本年2月に提言を公表した。

企業を取り巻く環境は、人口増による市場拡大の時代から、新たに市場を開拓すべき時代に大きく変わってきている。企業が新事業創出、プロセス刷新などの課題に対応していくためには、多種多様な人材が安心して自由闊達に力を発揮できる経営への転換が必要となる。

その実現に向けて三つの突破口がある。①経営者が自社の存在意義を自らの言葉で言語化し、継続的な対話を通じて社員に納得感を与えること、②社

員が自律・継続的にリスキル&アップスキルに取り組む機会を提供すること、③DEI(多様性・公平性・包摂性)を推進することである。本委員会では、これら三つの突破口について数値目標を設定し、PDCAサイクルを回しながら推進していくことを確認した。

## ■意見交換

●リスキル&アップスキルは、時間だけを確保しても社員の意思がないと実現が難しいのではないかと。

●個々人の状況に応じた研修機会を提供し、社員のモチベーションを高める仕組みを確立したい。

●社業にかかわりがないような研修は、研修時間の数値目標の対象外になるのか。

●テクノロジーやDXなどの教養のベラスとなる項目は対象になる。共通項目とその他の項目は、ある程度分類できると考えている。

## 問題提起

### 「未来選択会議」の取り組みについて



玉塚 元一

経済同友会 副代表幹事/  
未来選択会議 世話人

未来選択会議は、マルチステークホルダーが自由闊達に議論し、日本の未来に向けた論点・選択肢を提示する場として2020年9月に発足した。まずは「若者の政治参画」「分散型社会」「気候変動・エネルギー」をテーマに議論を進め

たが、若者世代から「自分たちはお飾り参加か」と辛辣な意見が出たことをきっかけに、各界の若手リーダー7人に企画・運営をリードしてもらう体制に方向転換した。同時に個別の政策課題を議論する前に、大もとである「日本の将来ビジョン」を議論することとした。

議論の結果、実現したい日本の将来は、人々のウェルビーイング、豊かさ、社会の持続性であり、その鍵は「社会全体の挑戦の総量の拡大」であることが共有された。その後、「挑戦に満ちた日本社会への転換」を大テーマに掲げ、「スタートアップ」「働き方・ダイバーシティ」「セーフティネット」「政治・政策」について議論を展開し、個人の挑戦を後押しするための経営者の役割を提示した。

次年度以降は本会議の運動体的側面を進化させるとともに、全国の同友会との連携・共催も視野に入れて展開していきたい。

## ■意見交換

●全国の同友会が連携して国民運動として社会をリードしていくことに賛同する。

## 問題提起

### 女性活躍に関する取り組みについて



生駒 京子

関西経済同友会 代表幹事

2020年度は「子育て問題委員会」、2021

年度は「女性活躍委員会」を設置し、提言を公表した。本年度は提言の実行・実現に向け、「女性リーダー塾」を新設し、実践的な活動に取り組んだ。

女性活躍委員会におけるアンケートや講演会から、①働きがいの醸成不足、②働きやすさの整備不足、③女性の国政参画の比率の低さといった課題が浮き彫りになった。これらを踏まえ、企業・経営者に対して、「強いトップコミットメントによる本気の女性活躍推進」「『機会均等・人材育成施策』と『働き方改革・両立支援策』をセットで女性活躍を推進」「『Well-Being型管理職』の育成」を提言した。

また、女性リーダー塾では、会員企業の女性役員、管理職、幹部候補、若手などを対象にした講演会や、階層や業種を超えたグループディスカッション、ネットワーク構築に向けた交流会などを開催している。

### ■意見交換

●より多くの女性に理系の道を選択してもらえるような機運を醸成することはできないか。

●文理融合帯を設けるなど、選択肢を増やし、高校生の背中を押すような環境整備が必要である。

●息子夫婦はほぼ平等に家事や育児を行っている。アンコンシャスバイアスは世代間によっても意識が異なるのではないか。

●性別に関係なく、働きやすい環境から働きがいのある環境へというのが今の流れだ。管理職が輝き、挑戦したくなる環境が必要だ。

に触れること自体をタブー視する風潮を見直すべく、欧米各国の安全保障政策とそれを支える国民意識、リーダーたる政治家の役割を明らかにするため、欧州6カ国を巡る調査団を派遣した。報告書は、①民主主義と自由で安定した市民生活は国民が犠牲を払ってでも守るべき価値であるとの国民合意の形成、②軍事力に加え、政治、経済、文化などあらゆる分野にわたる総合安全保障体制の確立、③さまざまな危機に対処する能力と体制の整備の3点を強調した。

その後、「安全保障委員会」を設置し、活発な活動を展開してきた。2000年からはほぼ毎年、韓国を訪問し、昨年は19回目の訪問となった。また、1997年からは「沖縄・関西交流セミナー」を開催し、直近の第12回では「復帰50周年の沖縄から考える我が国の安全保障」をテーマに、国防意識、基地問題、沖縄の県民意識などについて議論した。

また、毎年ハーバード大学を訪問し開催している「ボストン・シンポジウム」は、今回30回目を数え、安全保障については、「抑止力～共通の価値観を守るために～」をテーマに、同大学の教授陣と、米国の対中政策や台湾政策、

日米関係と日本への期待などについて議論した。

### ■意見交換

●企業の経済安全保障に対する貢献領域について議論しておく必要がある。

●日本の外交は米国や韓国からどのように評価されているか。

●アジア各国に対する米国では取り得ない立場や、対中国において従来から培ってきたネットワークによる外交への期待は感じた。

●韓国との関係強化に向けて、関西経済同友会と一緒に取り組んでいきたい。

\* \* \*

閉会にあたり、角元関西経済同友会代表幹事は、「未来選択会議での議論をベースに、各委員会でもより深い議論が行われ、提言につながっていると感じた。われわれとしても積極的に連携して、今後の活動を盛り上げていきたい」と挨拶した。続いて市川晃経済同友会副代表幹事が、「全国の同友会が取り組むアジェンダの中には、志を同じくして共有できることが多くある。全国経済同友会セミナー以外の場でも各同友会同士が意見交換する価値は大きい」と挨拶した。

### 問題提起



### 安全保障に関する取り組みについて

角元 敬治

関西経済同友会 代表幹事

安全保障に関する取り組みの歴史は1978年の「国の安全に関する国民意識調査団」の派遣が原点だ。安全保障問題

### 参加者

(所属・役職は開催時)

#### ■経済同友会

櫻田 謙悟 代表幹事(SOMPOホールディングス グループCEO 取締役代表執行役会長)  
市川 晃 副代表幹事/経済同友会の機構改革委員会 委員長(住友林業 取締役会長)  
秋池 玲子 副代表幹事/生活者共創を支える分配PT 委員長  
(ボストン コンサルティング グループ 日本共同代表)  
秋田 正紀 副代表幹事/スポーツとアートの産業化委員会 委員長(松屋 取締役会長)  
遠藤 信博 副代表幹事/教育改革委員会 委員長(日本電気 特別顧問)  
新浪 剛史 副代表幹事/新しい経済社会委員会 委員長(サントリーホールディングス 取締役社長)  
栗原美津枝 副代表幹事/環境・エネルギー委員会 委員長(価値総合研究所 取締役会長)  
玉塚 元一 副代表幹事/未来選択会議 世話人(ロッテホールディングス 取締役社長)  
山口 明夫 副代表幹事/企業経営委員会 委員長(日本アイ・ピー・エム 取締役社長執行役員)  
岡野 貞彦 事務局長・代表理事  
篠塚 肇 常務理事

#### ■関西経済同友会

生駒 京子 代表幹事(プロアシスト 取締役社長)  
角元 敬治 代表幹事(三井住友銀行 取締役副会長)  
廣瀬 茂夫 常任幹事・事務局長  
白川 基光 常任幹事(ソプラ 取締役社長兼CEO)  
田中 邦裕 常任幹事(さくらインターネット 取締役社長)  
諸富 隆一 常任幹事/関西ブリッジフォーラム推進委員会 委員長(阪急電鉄 取締役)  
高島 宏一 地方自治委員会 委員長(ミライト・ワン 相談役)  
井垣 貴子 大阪・関西EXPO委員会 委員長代行(健康都市デザイン研究所 取締役社長)